

DUNLOP CUP 180分耐久レース

- ・ エントリーに関して
前戦に参加したチームには優先エントリー期間を設けることとする。
エントリー開始の1週間前に優先エントリーを受付ける。
受付方法に関しては、受付での受理、またはFAXにてエントリー用紙を提出のみとする。
エントリー最低人数は3名とし、最大5名までとする。
※電話での受付は不可。

レース内容

- ・ 9:30~ゲートオープン、10:00~10:30 受付、ドライバーズミーティング⇒車輛抽選⇒練習兼TT走行15分間⇒180分耐久レース
※練習兼TTは必ず全員参加することとする。
その中のセカンドベストを採用しグリッドを決定とします。

スタート

- ・ スタート方式は2列のローリングスタートになります。
スタートドライバーはグリッドに整列後、エンジンは停止すること。

ローリングスタートについて

- ・ グリーンフラッグをコントロールラインで振りますので、フォーメーションを開始して下さい。
S字最後の左高速コーナーを抜けたあとに減速し隊列を整えてください。
隊列を整えるまではヒーティングをしても良いが、その際スピンや他車との接触には気をつけて下さい。
もしスピンをしてしまった場合は、ヘアピン出口右手にあるパイロンに先頭車両が差し掛かる前であれば元のポジションに復帰して良い。
但し、先頭車両がパイロンを過ぎてしまった場合は、最後尾につき、スピンしてしまったドライバーのポジションは1車両分空けておかなければならない。
グリッドにコリドーラインが引いてあるので、通過時は必ずラインの中に収まること。
コリドーライン途中の左右にある矢印コーンからアクセルを踏んでください。
隊列が整ったと判断出来次第、コントロールラインにいるスタッフがBirel フラッグを振りますので、それがレーススタートの合図になります。
※Birel フラッグが振られた後は、コリドーラインから外れて左右に動いて良い。
隊列が整っていないと判断した場合は、Birel フラッグは振らずにスタッフがもう1周と指で合図をするので、フォーメーションやり直しとなります。
※分からない方はピットにて説明します。

レース走行中の注意点

- ・ピットではスタッフの指定する位置で停止して下さい。(オーバーした場合は警告)
- ・ピットインの際、タイヤをロックさせての停止は警告(徐行厳守)となります。
※ピットインした車両のチームメンバーによる停止補助を禁止とする。
- ・ピットでは不要に留まらないよう、乗り終えたドライバーも素早くピットから離れて下さい。
- ・ドライバー交代後車体を後ろから押す等の行為は禁止とします。
- ・ドライバー交代以外、マシントラブル等でピットインした場合、スタッフの指示に従って円滑な行動をして下さい。尚、競技中に参加ドライバー及びチームの判断でコースインは出来ません。必ずスタッフの指示に従って行動して下さい。
- ・スタッフがレース走行中のカートの走行状態が異常を判断した場合、サインボードにてカートナンバーを提示しますのでドライバーは確認でき次第、1周コースを走行してから、後方車両に合図をしてピットインして下さい。

警告 (白黒のフラッグ)

- ・過度のブロック、パイロンタッチ、ピット内タイヤロック
- ・ドライバーチェンジ時右側から乗降車した場合。
- ・その他競技長の判断で警告が出る場合があります。
警告は2回警告で1ペナルティとなります。

ペナルティ (黒のフラッグ)

- ・ローリング中、フライング(隊列通りにスタートできていなかった場合)、コリドーラインをはみ出してスタートした場合、ポールポジションのドライバーが減速を守らなかった場合、スタート時1位と2位が入れ替わってコントロールラインを通過してしまった場合。
- ・後方からの過度のプッシング(順位が入れ替わらない場合でも)。
- ・競技長が危険行為と判断した場合。
- ・ペナルティは各レース終了時に暫定結果より1周回減算。
- ・ピットアウト時の接触や妨害をした車両は、暫定結果より2周回減算。
※基本的にピットアウトする側の車両に優先権があるものとし、接触などがあった場合はコース走行側のドライバーをペナルティ対象とする。
ただし、ピットアウト側のドライバーは1コーナー頂点の目印まではアウトキープを厳守すること。
アウトキープが不十分だった際の接触などはピットアウト側をペナルティ対象とする。

赤旗

- ・赤旗が出た場合、赤旗が出る前週のコントロールライン通過順位で正グリッドに並び、リスタートとする。
リスタートは1列ローリングにてリスタート。

ドライバーチェンジ

- ・ 体重の平均にて回数を設定します。
～59.9kg→13回 60.0kg～62.9kg→11回 63.0kg～65.9kg→9回 66.0kg～69.9kg→7回 70.0kg～→5回
※チーム平均年齢が52歳以上の場合は平均体重に関わらず最高7回とする。
 - ・ 当コースの用意する体重計にて当日、受付の際に計測を行います。
 - ・ チームの平均体重は計算後、小数点以下2位を四捨五入し0.1kg単位で決定する。
(女性は一律55kg、または実測で計算します。)
 - ・ チーム員の体重合計/チーム人数=上記数値内の回数
- ※ 体重測定は1回のみ。(調整不可)
- ※ 優勝したチームは次戦ハンデとしてピット回数1回加算。
- ・ 各チームドライバーの走行時間の規定について
合計走行時間は各人30分以上とする。
※ただし、体重が56kg以下のドライバーの合計走行時間は70分までとする。
走行時間の管理はドライバー自らチェックシートに記入することとする。
方法は、交代後2分以内に受付にて本人が記入。
時間が過ぎてしまっていたり、記入漏れがあった場合には、失格とします。
 - ・ スタート後、5分間はドライバーチェンジを禁止とする。
 - ・ ドライバーチェンジ時は、必ず左降車、左乗車とする。(左フロントタイヤとリアタイヤの間)
※後ろから乗り込むのは禁止とする。

給油

- ・ 給油もドライバーチェンジの回数に含まれます。ただし、給油レーンは1台のみ作業可能とします。
それ以降の車輛に関しては、前車がコースインした後に給油所に停車し、給油作業を開始とする。(待機時間は含まれません。)
- ・ 給油所の停車時間については、降車ドライバーが自らタイマーを押し、3分間経過した後、次ドライバーにてコースインとする。
- ・ 給油開始はスタートより90分経過後からとする。
給油は次ドライバーとチームメンバー1名の計2名で行って下さい。ただし、給油する際にこぼしてしまった場合は警告とするので慎重に行ってください。
※早く給油が済んでいても規定時間を消化しない限りピットアウトはできません。
給油量は3リットルです。
- ・ レース終了10分前はピットクローズとなります。

ピットアウト

- ・ドライバーチェンジは、ピットレーン内にて停車し、エンジン OFF で交代する。
- ・ドライバーチェンジを終え、エンジンを始動し安全確認を行いながら手を上げてピットアウトして下さい。(スタッフによる制止はありません。)
- ・ピットアウト時1コーナー頂点の目印まではアウトキープを厳守すること。
- ・車両がピットインし停車次第、ピットスタッフはコース側に Birel 旗を出します。(ドライバーチェンジしてる車両がいますの合図)
- ・ドライバーチェンジ完了後は、ピットスタッフが Birel 旗を振ります。(車両がピットアウトしますの合図)
※旗が振られている際は、コースを走行している側のドライバーがピットアウトする車両に対して1車身分空けるようにして1コーナーに侵入して下さい。
※走行中の車両も旗が振られているときは注意して下さい。(ペナルティ参照)
- ・チームのドライバーチェンジ回数が規定に満たない場合は失格となりますので注意して下さい。

荒天の場合

- ・120分耐久に変更とし、エントリーフィーは¥20,000-とします。
- ・ドライバーチェンジの回数は変更なしとします。
- ・各ドライバーの最低走行時間は合計20分とし、給油はありません。
※ただし、体重が56kg以下のドライバーの合計走行時間は50分までとする。
- ・チェックシート、PITOPEN時間などに変更はありません。

- ・シリーズポイントについて
2018年度は全6戦
ポイントは6戦中5戦有効とする。

※この規則はシーズン途中であっても、オフィシャルの権限により変更することができることとする。